

「ヘルスシステムとDX」研究会のおしらせ

日時 令和5年3月24日（金曜日）10時00分～12時00分

テーマ 「2つのダイアログの現場」

講師 京都光華女子大学キャリア形成学部 准教授 金治 宏氏
哲学プラクティショナー 松川えり氏
討論者 ヘルスシステム統合科学学域 教授 原田奈穂子氏
場所 文法経2号館2階（法学部）大会議室＋オンライン開催

趣旨：人間のウェルビーイングを高める上で、ダイアログというコミュニケーション様式の可能性に注目が集まっている。今回は認知症カフェの現場、および哲学カフェの現場から、その理論的可能性や実践のノウハウ、発見事実などについてざくばらんにお話いただき、保健学の第一線研究者からのコメントを交えて議論していきたい。

金治 宏氏略歴：神戸学院大学法学部卒。2008年神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程修了、博士（経営学）。NPO法人たかとりコミュニティセンター、NPO法人大阪ボランティアセンターの正規職員として勤務後、愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター助教、中京学院大学経営学部准教授を経て2021年より現職。

松川えり氏略歴：大阪大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。2005年大阪大学臨床哲学研究室を中心に哲学対話を実践・サポートする団体カフェフィロを設立。大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任研究員を経て現職。著作『哲学カフェのつくりかた』（大阪大学出版会）、『この世界のしくみ 子どもの哲学2』（毎日新聞出版）など。

日時 令和5年3月24日（金曜日）12時00分～14時00分

テーマ 「感性の工学：測定と社会実装」

講師 阪急阪神ホールディングス株式会社 下瀬陽子氏
群馬大学情報学部 教授 地村 弘二氏
討論者 ヘルスシステム統合科学学域 教授 森田瑞樹氏
ヘルスシステム統合科学学域 研究准教授 楊 家家氏
場所 文法経2号館2階（法学部）大会議室＋オンライン開催

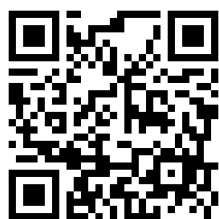
趣旨：人間社会を工学的にアプローチする上で、測定とそこからの示唆、そしてその工学的応用を考える。我々の生活を観察する上では、長い目で捉えるためのテクニックと、瞬間的で高精細な測定との双方が必要であることは言を俟たない。しかしその統合的な解釈と応用は、統合科学としての本領が試されると言える。MRIを使った行動科学の研究者、およびビッグデータの社会実装の両極端な研究・実践を行う方々からお話をいただき、複眼的な議論を展開していきたい。

地村弘二氏略歴：東京工業大学工学部卒業。東京大学大学院医学系研究科医学博士課程修了。博士（医学）。同大助教、ワシントン大学心理学部 PD、テキサス大学オースチン校イメージング研究センターPD、慶應義塾大学理工学部准教授等を経て2022年より現職。

下瀬陽子氏略歴：College of Southern Nevada 卒業。Globe Ground North America 社、オムロンヘルスケア（株）、阪急阪神ホールディングス（株）に勤務。現在、健康情報誌『WellTOKK』、健康情報サイト『WellnessPLUS』企画制作、からだサポートアプリ「いきいき羅針盤」等ICT活用サービス事業開発担当。

問合せ：ヘルスシステム統合科学学域（経）藤井大児まで
fujii-d@okayama-u.ac.jp

- 実施形式 対面 文法経2号館2階（法学部）大会議室 定員は各セッション20名（三密回避のため）
- 申し込み オンライン Zoomの入室上限に達しし次第、締め切ります。
Google Formにて参加申込みをお願いします。
対面参加の申込は、集計の都合上3月16日（木）いっぱい一旦締め切りますが、継続してお申し込みは可能です。
オンライン参加は3月23日（木）いっぱい受付けております。追ってZoomのURLをお知らせします。
*当日、卒業式が挙行されることは承知しています。途中での入退室は可能です。



Google Form 参加申込みサイトの URL および QR コードはこちら。
<https://forms.gle/7mNwjHtFe9DVbQVYA>

アクセス 津島キャンパス N2 の建物が文法経 2 号館です。会場は 2 階（法学部）大会議室。

